

ご支援・ご寄附を誠に有難うございました。

ご支援いただいている皆様へ
活動へのご参加・ご寄附等のご支援を賜り、心より感謝申し上げます。
昨年度のご寄附は以下の活動に使用されました。

Snapshot of 2020

「雑木林の再生」

地球温暖化は年々深刻さを増しています。CO₂を代謝吸収し、浄化してくれる樹木を一本でも多く生育させる意義も考えた上で、雑木林の再生を行います。トチ、クヌギ、ヤマザクラ、カシワ、トチュウ、キハダなどの薬木や落葉樹、アカマツなどの常緑樹を植林します。花の咲く植物には昆虫が集まり、昆虫を求めて鳥も暮らせます。様々な動植物が共生する林は人々にリフレッシュの場を提供するだけでなく、水をも活性化します。林内の落葉でできた堆肥は保水力のみならず雨水の浄化槽にもなり、上桂川、安曇川、果ては淀川といった 1000 万人を超える人々の水源として機能します。



ヤマザクラ、ミズメ、ケヤキを植林のために生育中

昨秋に植林完了地

○プロジェクトの作業内容

まずスギ 1040 本を植林しました。今後ある程度生育したスギの間に雑木を植林します。これによって植林の困難な雑木類の育成を助けられます。この雑木が成長した後は杉を間伐し、枝葉やスギの炭を特製堆肥に転用します。炭を土に還すことによって土壌の CO₂ 貯蔵効果の高い農業活動を実現します。

○プロジェクトにおける寄附金使途

苗木の購入 (スギ 1040 本その他、キハダ、トチュウ、カヤなど)
獣害防止ネットの購入
苗木の植付、獣害防止ネットの取付作業費用

「松茸山の再生」

50 年~60 年前は花脊でも松茸が収穫されていましたが、松食い虫による松枯れが発生し、アカマツ林の多くは消滅してしまい、松茸も見られなくなりました。またプロパングスの導入により薪の採取が行なわれなくなったことで、松山の手入れがなされなくなりました。幸い、公園内には樹齢 70~80 年のアカマツの下に 5~6 年生のアカマツの生育がみられます。この周辺をまずアカマツ、コナラ林に仕上げ、松茸山の再生を検討します。



公園内のアカマツ(樹齢 70~80 年) 会員の方々による植樹

○プロジェクトの作業内容

昨年度は林内の木を伐採し日当たりよくし、会員、ボランティアの方々とアカマツ苗を数株植樹しました。今後は公園内の樹齢 70~80 年のアカマツを中心に、その周囲にアカマツ苗を植付けます。

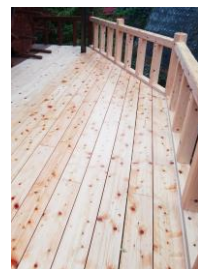
○プロジェクトにおける寄附金使途

苗木の購入 (アカマツ 100 本)
伐採整備費用 (大径木の伐採は危険性があるため、職人の方に依頼しています。)

「ベランダの改修工事」

セミナーハウスの老朽化したベランダの改修工事を行いました。

○寄附金使途
ヒノキ材の購入
取付工事費用



《ご支援、ご寄附のお願い》

当認定 NPO 法人の活動は皆様からのご支援によって支えられています。活動を支援して下さる会員および寄附を募集しております。温かいご支援を是非ともお願いいたします。

□お問い合わせ・お申し込み

認定特定非営利活動法人

天然薬用資源開発機構 事務局

〒602-8136

京都市上京区榎木町通黒門東入中御門横町
574 番地 1 ファルマフードビル

TEL:075-803-1653 FAX: 075-803-1654

E-mail: npo@tenshikai.or.jp

※本法人へのご寄附は、寄附金控除の優遇措置を受けることができます。